報道機関各位

海老名市
住みたい 住み続けたいまち

Press Release

令和４年７月26日

相模酒米研究会・泉橋酒造㈱が
市内福祉施設へ海老名産甘酒を寄贈
～栄養満点の地元の味を楽しんで～

７月26日、相模酒米研究会 会長 池上貴明氏と泉橋酒造株式会社 代表取締役社長 橋場友一氏らが内野市長を訪問して甘酒約1,400パックを寄贈しました。

これは、「海老名産の酒米で作られたノンアルコールの甘酒を幅広く楽しんでもらいたい」との思いで令和２年度から行われているもので、今回で３回目を迎えます。

１　寄贈内容
　海老名産「あまざけ」　約1,400パック

２　寄贈先
　市内福祉施設68カ所
　（高齢者施設８カ所、障がい者施設17カ所、保育園35カ所、幼稚園８カ所）

▲左から橋場社長、内野市長、池上会長、宮嵜氏

▲海老名産「あまざけ」(1パック 250g)

【参考】

相模酒米研究会は、酒米の栽培と研究を行っている組織。市内の酒蔵「泉橋酒造」を含む８名の農家で構成されている。

◎この件に関するお問い合わせ
海老名市経済環境部農政課　電話046･235･8539